

**ほし組** ・年度当初4月1日の時点で3歳未満の児童は、ほし組で活動します。

- ・ **親子の相互遊び（親子のふれあいあそび）** に取り組み、コミュニケーションの基礎を築くことを目的としています。
- ・ **運動課題、音楽・リズムあそび、感覚・造形活動**を中心に活動し、全般的な発達を促します。

①グループ指導 時間 9:30～11:30

曜日 水金

（お子さんにより、水曜のみの参加、金曜のみの参加、または、水曜金曜の両日参加、と、参加曜日と日数が決まっています。）

②個別指導 午後の時間帯において、グループ指導とは別日程で個別指導をおこないます。

## ★ ほし組グループ指導の実際

9:30 **登園** 荷物整理、身支度をおこなう中で、自分でできることを増やします。

靴、靴下を脱ぐ、上着を脱ぐ、ボタン付きカバンの開閉、あずま袋や風呂敷の開閉、など、それぞれのお子さんに合わせて、生活の中で必要となる動きの経験を積みます。必要であれば、補助具を当園で用意したり、ボタン付きカバン、あずま袋等を貸し出したりもしています。

（※あずま袋、風呂敷を使っの結ぶことと解くことの練習は、主に、3歳児以上のお子さんが取り組んでいます。）



**自由遊び** それぞれがそれぞれの好きな遊びをおこないます。

保護者の方、指導員も一緒に遊びます。

共に遊びぶことを通し、楽しみを共有することで関係をつくります。関係性を深めていくことで、コミュニケーションの基礎を培います。これは「自由遊び」のみではなく、全ての活動においても同じです。

10:00 **朝の会（集会活動）** 手遊び、呼名、今日の予定の確認をおこないます。

手遊びは、大人も一緒に取り組み、楽しむことで、お子さんの模倣を引き出します。

※特に朝の会の中では、動作サイン（マカトンサインを含む）、写真、といった視覚的な情報を音声言語と共に使用します。そのような形に触れてもらいながら、お子さんそれぞれに合ったコミュニケーションの手段を探り、見つけていきます。



10:10 **体操** 「はとぽっぽ体操」「動物行進（動物を模した粗大運動遊び）」

体操の動きができるようになる、ということも大事ですが、それよりも、親子で一緒に楽しむことを優先しています。特に、「動物行進」は親子の関わりに焦点を当てています。抱っこ等で一緒に動くことも多くあります。

休憩（トイレ、手洗い、お茶）

10:35 **「親子音楽遊び」**

道具（棒や布）、楽器（ハンドベルやマラカスなど）を使用して音楽に合わせて動くことや、親子の相互的な関わりに焦点を当てた活動を中心として取り組みます。



11:15 **帰りの会**（集会活動）

絵本、パネルシアター、お手玉あそび等



**帰りの支度** 荷物整理、身支度をおこなう中で、自分でできることを増やします。

11:30 **降園**